広報 なかやま



おいしいね、なかやまの味「棒だら芋煮」

町内の小中学校で棒だら芋煮給食

（10ページに関連記事）

2026
11
令和8年
No.866

元祖全国芋煮会in中山2026 by ヤマザワ を開催
「自分の。みんなの。芋煮会」







10月11日、町総合体育館周辺を会場に「元祖全国芋煮会in中山2026」が開催されました。当日は晴天に恵まれ、町内外から約4,000人の参加者が当町を訪れました。

今年のテーマは「自分の。みんなの。芋煮会」。場所や人数にかかわらず、すべての芋煮会を尊重し、それぞれで楽しんでほしいという想いが込められています。

会場では「日本八大芋煮」が販売され、参加者は、それぞれの特徴を見比べながら、好みの芋煮を選んで味わいました。

また、「未来の芋煮レシピコンテスト」では、応募作品の中から選ばれた３作品について、考案者によるプレゼンテーションが行われたほか、各200食限定で来場者に振る舞われました。試食した参加者は、気に入った芋煮に投票し、新たな味を楽しみました。

このほか、町観光協会の会員による飲食物の販売や、町商工会青年部による「すももものしずくマルシェ」も行われました。マルシェでは、おいしい食べ物の販売をはじめ、ワークショップやモルック体験など多彩なブースが総合体育館周辺を埋め尽くし、会場は多くの人でにぎわいました。また、町商工会によるじゃんけん大会も行われ、参加者の笑顔が広がっていました。

●**八大芋煮とは**…山形芋煮、北前いも煮、庄内芋煮、仙台芋煮、岩手芋煮、福島芋煮、島根県津和野町「津和野芋煮」、愛媛県大州市「いもたき」

全国の芋煮を食べて、発見や感動を味わっていただきたいという想いのもと準備しました！










第２回未来の芋煮レシピコンテスト 44作品の中から選ばれたのは…

最優秀作品は「芋煮×すももの出会い～ふるさとの恵みを未来へ～」

「未来の芋煮レシピコンテスト」は、その名のとおり、未来の芋煮を考案する企画で、今回で２回目の開催となりました。2025年７月から８月までの約２か月間に、44作品の応募がありました。

一次審査では、町観光協会が「アイディア性」「普及性」「汎用性」「見栄え」「味」の５つの観点から審査を行い、３作品を選出しました。

イベント当日には、来場者が参加する最終審査会を開催。考案者によるプレゼンテーションの後、先着200名の来場者に３作品を試食していただき、投票によって最優秀作品を決定しました。



最終審査を迎えた３作品

左から
- WINE de IMONI（ワイン デ イモニ）♪
  もちもち里芋ボール

最優秀作品
- 芋煮×すももの出会い
  ～ふるさとの恵みを未来へ～
- 野菜たっぷりちゃんこ芋煮


おいしかった芋煮に投票！


さて、どれから食べようかな


ずらりと並んだ３種類の芋煮

投票の結果、最優秀作品に選ばれたのは**「芋煮×すももの出会い～ふるさとの恵みを未来へ～」**を考案した平井友香子さん（仙台市在住）です。伝統の芋煮をベースにごぼうや青菜漬けを加え、隠し味に中山町特産品のすももジャムを使いました。

平井友香子さんには、佐藤町長と黒沼観光協会会長から、表彰状とカップ、副賞としてひまわり温泉ゆ･ら･ら宿泊券と町の特産品詰め合わせ、芋煮アンバサダー認定証が贈られました。


最終審査に挑んだ候補者たち
最優秀賞を獲得し喜ぶ平井さん（中央）

防災・減災を学ぶ
町防災訓練を実施しました

住民や町職員、関係機関の連携強化と地域の防災力向上を目的に、10月18日、中山中学校を主会場として防災訓練を実施しました。訓練は、震度７の地震が発生し、家屋の倒壊や火災、停電、断水などが生じた状況を想定して行いました。災害対策本部の設置・運営訓練をはじめ、消防団による初期消火訓練、大規模火災防御訓練、関係機関と連携した避難所の設置・運営訓練などに取り組み、災害発生時の役割分担や対応手順を確認しました。

また、「地域の未来を守る新しい防災教育」をテーマとしたＮＰＯ法人減災教育普及協会の江夏猛史理事長による防災講演会も開催し、関係機関との連携を深めながら、災害時に取るべき行動や日頃からの備えについて理解を深めました。

今回の訓練を通じて、地域全体で防災意識を高め、災害に備えることの大切さを改めて確認しました。





▲背中に飲料水を背負う給水訓練



▲炊き出し訓練（カレーライス）



▲大規模火災防御訓練



▲災害対策本部設置･運営訓練



ラップ式トイレ▲▶
「ラップポン」





▲防災・支援車両展示



▲「どこでも地震体験マットYURETA」を使って、
実際の揺れを体験しました



▲これまでの災害で実際に起こった被害と、防災教育の課題をもとに「被害に遭わない教育」とはなにかをお話しくださいました

健康講座を開催しました（共催：株式会社バイタルネット）

【第１回健康講座】

９月27日、保健福祉センターを会場に第１回健康講座を開催し、30名が参加しました。公益社団法人味の素ファンデーション原裕樹事務局長（防災士）による「災害時の食と健康」に関する講演のほか、災害時における炊き出し献立の試食会等を実施しました。講演では「災害現場では食の問題は後回しになりがち。心と体が健康でないと生活再建が難しくなる」と話されました。また、公助には限界があるとして、官民連携の重要性を指摘し、日常的に使う物を非常時に役立てる「フェーズフリー」という「備えない防災」の考え方が紹介されました。試食会では町食生活改善推進員の皆さんが、限られた食材や調理器具でも作れる炊き出し献立として「さば缶トマトカレー」を提供しました。参加者は試食を通して、家庭にある食材を災害時に活用する工夫を学びました。


災害時の栄養について理解を深める


災害時に備えた防災食の展示


身近な食材を活用した炊き出し献立「さば缶トマトカレー」


糖尿病の合併症と治療について説明する長岡助教と参加者

【第２回健康講座】

10月17日、中央公民館を会場に第２回健康講座を開催し、49名が参加しました。山形大学医学部附属病院第三内科助教 長岡杏子医師を講師に迎え、「糖尿病と上手につき合うために：合併症と治療のお話」をテーマに講話をいただきました。糖尿病の基礎知識をはじめ、症状が進行することで起こり得る合併症や日常生活における予防・管理・治療について、分かりやすくお話しいただきました。参加者はメモをとりながら耳を傾け、糖尿病への理解を深めました。

※お問い合わせ先　健康福祉課健康づくりＧ（保健福祉センター内）　☎662−2836

認知症への理解を深める交流の輪

山辺町とカフェを合同開催

９月30日、中央公民館で「オレンジカフェひだまり」と、山辺町の認知症カフェ「きらりカフェ」が初めて合同で開催されました。

第１部では、認知症当事者による講演会が開かれ、やまがた共生オレンジ大使（認知症希望大使）のご家族である及川靜江氏が「知ることが支えることへの第一歩」と題して、自身の経験や思いを語りました。



認知症についてご家族の立場からお話をする及川氏

第２部では、認知症の事例や症状に気づくポイント、望ましい対応について、グループワークを通して意見を交わしました。

参加者はお茶を飲みながら交流を深め、会場は終始和やかな雰囲気に包まれていました。今回の交流会は、認知症への理解を深め、地域で支え合うことの大切さを考える機会となりました。

11月は「秋のこどもまんなか月間」

こども・子育てにやさしい社会を目指して

こども家庭庁では、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会（こどもまんなか社会）を実現するための取り組みを推進しています。その一環として、11月を「秋のこどもまんなか月間」とし、子育てに関するシンポジウムの開催や児童虐待防止のキャンペーンなどを行っています。

こども家庭庁の
取り組みはこちらから

こどもの権利を守るために

●なくそう！児童虐待

児童虐待の相談対応件数は増加傾向にあり、こどもの命が奪われる痛ましい事件も起きています。児童虐待を防ぐためには、社会全体でこの問題に目を向けることが大切です。

《児童虐待の種類》

身体的虐待



殴る、蹴る、叩く、
激しくゆさぶる、
やけどを負わせる、
溺れさせる　など

心理的虐待



暴言、脅し、無視、
きょうだい間の差別、
こどもの目の前で家族
に暴力をふるう　など

性的虐待



こどもへの性的行為、
性的写真を見せる、
ポルノグラフィの
被写体にする　など

ネグレクト



家に閉じ込める、
ひどく不潔にする、
食事を与えない　など

●しつけと体罰は違います

しつけは、こどもの成長や自立を支えるため、言葉や手本で社会のルールを伝えることです。叩く、怒鳴るなど、身体的・精神的な苦痛を与える行為は体罰であり、こどもの成長・発達に悪影響を与えることが科学的にも明らかになっています。





●「面前ＤＶ」が増えています

こどもの目の前で家族に暴力を振るったり、暴言を浴びせたりする「面前ＤＶ」の相談件数が増加傾向にあります。面前ＤＶは、こどもの心を深く傷つける心理的虐待にあたります。こどもの前で、暴力や暴言を見せない・聞かせないようにしましょう。

●「ヤングケアラー」を知っていますか

詳しくはこちら（こども家庭庁ホームページ）

ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている、下記のようなこども・若者のことです。

＊家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている
＊障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている
＊障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている　　など

家族のために頑張ることやその想いは、決して否定されるべきものではありません。しかし、年齢や成長に見合わない重い責任や負担が続くことで、学校生活に影響が出たり、こどもらしい生活を送ることができなかったりして、つらい思いをしてしまう場合もあります。

こどもは、大人と同じように、ひとりの人間として様々な権利を持っています。権利が侵害されていると感じた場合は、下記の相談窓口へご連絡ください。

例えば
こんな権利！

詳しくはこちら（日本ユニセフ協会ホームページ）

「子どもの権利条約」に含まれる、こどもの権利	
第12条 意見を表す権利	こどもは、自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利があります。
第28条 教育を受ける権利	こどもは教育を受ける権利があります。
第31条 休み、遊ぶ権利	こどもは、休んだり、遊んだり、文化芸術活動に参加する権利があります。

相談窓口　児童虐待やヤングケアラーについて相談できる窓口

●中山町こども家庭センター［町保健福祉センター健康福祉課内／☎023−662−2705］
すべての妊産婦、子育て世帯、こどもに関する相談支援の窓口です。こども本人からの相談も受け付けています。　**窓口受付時間：午前９時～午後４時45分（土日祝日・年末年始を除く）**

●児童相談所　虐待対応ダイヤル［☎189（いちはやく）］
虐待の通告や相談。通話無料、匿名でも相談可能。　**受付時間：24時間・年中無休**

●児童相談所　相談専用ダイヤル［☎0120−189−783（いちはやく・おなやみを）］
子育て、親子関係、ヤングケアラーなど、こどもの福祉に関する相談。
通話無料、匿名でも相談可能。　**受付時間：24時間・年中無休**

●親子のための相談LINE
山形県が実施する、こどもと保護者のためのLINE相談窓口です。
受付時間：午前８時30分～午後５時15分（土日祝日・年末年始を除く）

親子のための相談LINE友だち登録はこちら

●24時間子供SOSダイヤル［☎0120−0−78310（なやみいおう）］
家庭や学校生活など、こどものさまざまな悩みに関する相談。　**受付時間：24時間・年中無休**

※お問い合わせ先　**健康福祉課子育て支援G（☎662−2705）**

＼ダンスでつながる、笑顔が広がる／

―日本体育大学との連携協定締結10周年記念事業―



学生たちによるパフォーマンス披露

中山町と学校法人日本体育大学は、平成28年８月に「スポーツ推進・健康づくりに関する協定」を締結し、今年で10周年を迎えました。この節目を記念して、10月28日・29日、日本体育大学ヒップホップ同好会「Cypher heads fam（サイファー ヘッズ ファム）」の学生14人を迎え、町内３校でダンス交流会を開催しました。

学校の要望を形に

今回の事業は、各学校から子どもたちの関心やニーズを聞き取り、その要望を踏まえて企画したものです。長崎小学校の５・６年生、豊田小学校の全校児童、中山中学校の１・２年生、合わせて約400人が参加しました。



長崎小学校

子どもたちにとって、ダンスの楽しさや表現する喜びに触れる機会となりました。

町では今後も、日本体育大学との連携を生かし、スポーツの推進と子どもたちの健やかな成長につながる取り組みを進めます。



中山中学校

学生が主体となって運営

交流会では、学生たちが迫力あるパフォーマンスを披露。プログラムの企画・進行、ダンスの実演、子どもたちへの指導まで、学生が主体となって運営しました。子どもたちは学生の説明を受けながら、音楽に合わせて元気いっぱいに体を動かし、会場には笑顔と一体感が生まれました。



豊田小学校



Cypher heads fam（サイファー ヘッズ ファム）

「Cypher heads fam」は、多彩なジャンルのダンスに取り組む日本体育大学の学生団体です。2024大学対抗ダンスバトル日本一決定戦では、ブロック第１節・第２節で優勝し、ファイナルに進出。ジャパンダンスチャンピオンシップにも出場しました。今回の交流会には、代表の今西裕さんをはじめとする４年生14人が参加しました。

中学校　東村山地区新人大会結果

９月26日・27日に東村山地区新人体育大会、10月17日に南ブロック大会が行われ、中山中学校の生徒たちがそれぞれの大会で日頃の成果を発揮してきました。大会結果は下記のとおりです。

東村山地区新人大会　結果

・野球　第３位
・サッカー　第３位
・バレーボール（女子）　第３位
・バスケットボール（男子）第３位
◎バスケットボール（女子）第１位
・卓球（男子）
【団体】（オープン参加）第６位
【個人】
◎髙橋　啓斗　第３位
四宮　尚親　出場
・卓球（女子）団体　第３位
【個人】
海和　美空／坂野　花純／
鈴木　愛梨／武田　湖心／
熊谷　優莉／澤田　莉菜　出場
・ソフトテニス（男子）
【団体】　出場
【個人】
阿部　湊（オープン参加）
黒田　圭都・大沼　優大ペア
佐竹多偉楽・武田　拓斗ペア
丹野　慧・舟生　瑛司ペア　出場
・ソフトテニス（女子）
【団体】　出場
【個人】
秋葉　ゆい・今野唯知羽ペア
鴨田　莉望・小関　心結ペア　出場
・剣道（男子）団体　第３位
【個人】
児玉　優翔／児玉　海翔／
加藤　朝陽　出場
・柔道（男子）
◎【団体】　第２位
【個人】
◎志田　煌斗　55kg級　第２位
加藤　聖琉　60kg級　第３位
鈴木　大翔　60kg級　第３位
柏倉　陸人　81kg級　第３位
◎…南ブロック大会出場

南ブロック大会結果

◎バスケットボール女子　第１位
・柔道男子団体　出場
・卓球男子個人
髙橋　啓斗　出場
・柔道男子個人
志田　煌斗　55kg級　出場
◎…県決勝大会出場

“いじめ・非行をなくそう”標語の優秀作品を表彰

この標語は、いじめや非行をなくすための啓発活動の一環として、町青少年育成町民会議と天童地区保護司会中山分会が町内小中学校を対象に募集しているものです。今年度は、３校全児童生徒から応募をいただき、計570作品が集まりました。この中から各校優秀賞３つが選定され、作品は中央公民館、ほんわ館、ひまわり温泉ゆ･ら･ら、ヤマザワ中山店に掲示されていますので、お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

長崎小学校

だいじょうぶ　ありがとう　いうと　こころがほっかほか　（２年　大沼　陸）
とげとげの　ことばで　あいた　心のあなはもどらない　（４年　池田　凪翔）
笑顔でも　心が痛い　その言葉　（６年　三浦　陽翔）

豊田小学校

やさしさは　みんながもってる　一ばんの力　（２年　井上　絢翔）
いじめだめ!!　みんなで言えば　こわくない。　（３年　西塔　暉乃）
その言葉　口に出す前に考えよう　みんな誰かの大切な人　（５年　武田　一寿）

中山中学校

気づこうよ　笑顔のあの子　瞳の奥では泣いている　（１年　齋藤ゆずな）
その言葉　言ってもいいかな　考えよう　（１年　須貝　朱希）
やめようよ　誰も得しない　そのいじめ　（３年　渡邉　結太）

10月２日は芋煮会の日！
町内小学校で芋煮会



10月２日、町内の両小学校で芋煮会が行われました。

豊田小学校では、全校児童が協力して芋煮づくりに挑戦しました。高学年の児童は、低学年の児童にこんにゃくのちぎり方などを優しく教えながら、作業の様子を見守りました。低学年の児童も芋煮づくりの一員として楽しく参加し、学年を越えて交流を深めていました。



長崎小学校では、５年生が中心となって芋煮を作り、完成した芋煮を６年生に振る舞いました。５年生は、６年生に喜んでもらえるよう協力しながら調理を進め、心を込めて仕上げました。

同日、中山中学校や長崎小学校の１年生から４年生には、給食で牛肉芋煮が提供され、芋煮でおなかいっぱいの一日となりました。

子どもたちが棒だら芋煮給食を味わう





10月22日、町内の小中学校３校で、給食に町内産の里芋とねぎを使った「棒だら芋煮」が提供されました。子どもたちは町の歴史や食文化に思いをはせながら、「棒だらがやわらかくておいしい」と、笑顔で味わっていました。



笑顔で交流する土居選手と児童たち



ボールを使ったレクリエーション

選手と児童が夢を語り合う
豊田小学校でモンテディオ「夢クラス」開催

10月７日、モンテディオ山形の選手が豊田小学校を訪れ、６年生を対象に「夢クラス」を行いました。「夢クラス」は、モンテディオ山形の選手が子どもたちと触れ合いながら、夢について語り合う取り組みです。

当日は、土居聖真選手が訪れ、リフティングの披露やパス交換などのレクリエーションを通して、児童たちと交流しました。また、児童が自分の夢を発表したほか、土居選手に「夢」をテーマにインタビューを行いました。土居選手は、小学校卒業と同時に茨城県鹿嶋市へ移り住み、覚悟を決めてサッカーに取り組んだ経験を紹介しました。新たな環境に挑戦する際には、大きな寂しさや不安を感じたと振り返りながら、「皆さんにも、それくらいの覚悟を持って、本気で取り組みたいと思えるものに巡り合ってほしい」と児童たちに語りかけました。

中山中学校生徒会が熊本地震の被災地支援募金を実施

中山中学校生徒会の皆さんが、学校内およびヤマザワ中山店の敷地をお借りして、熊本地震の被災地を支援するための募金活動を行いました。

活動の結果、11万9,743円の募金が寄せられました。集まった募金は、義援金として熊本県へ寄附されました。

募金活動では、町民の皆さんから「頑張ってね」と温かい声をかけていただく場面も多く、生徒たちは地域の皆さんの思いやりを改めて感じるとともに、自ら行動を起こすことが誰かを支える第一歩になることを学びました。



募金を呼びかける生徒たち

町発展に寄与された方々を表彰

町の表彰規則に基づき、長年にわたって各分野で優れた功績を残し、地方自治の進展などに貢献された方々に、佐藤町長から表彰状が贈呈されました。


当日出席された（左から）村山さん、鈴木さん

■**村山　　拓**さん（西町）
代表監査委員として地方自治の進展に貢献

■**石澤　良弘**さん（川端出身・埼玉県狭山市在住）
東京中山会会長・なかやま観光大使として地方自治の進展に貢献

■**鈴木　祐吉**さん（金沢）
人権擁護委員として地方自治の進展に貢献

ひまわり温泉ゆ･ら･ら
来館者900万人達成

ひまわり温泉ゆ･ら･らは、10月19日に来館者900万人を達成しました。開館以来、町内外から多くの皆さまにご利用いただき、今回の大きな節目を迎えることができました。当日は、900万人目となった方に、施設から記念品や花束が贈られ、節目の達成を祝いました。

くす玉を割って祝いました





宝くじの助成金で地域防災体制の強化を
旭町町内会で防災資機材を整備

自治総合センターが行う宝くじの社会貢献広報事業の１つであるコミュニティ助成事業は、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援などに対して助成を行い、地域コミュニティ活動の充実・強化を図る事業です。

今回、この助成金を財源の一部として、旭町町内会に発電機やポータブル電源、ソーラーパネル等の防災資機材が整備されました。停電時の電源確保が可能となるなど、地域防災体制の強化につながる取り組みであり、地域の安全・安心の確保につながることが期待されます。

青空の下、笑顔でナイスショット 町民ゴルフ大会開催

９月27日、山形ゴルフ倶楽部で第29回町民ゴルフ大会が開催されました。

当日は好天に恵まれ、70名のプレーヤーが参加。爽やかな秋空の下で競技を楽しみ、参加者同士の交流を深める１日となりました。

優　勝	奥山　　浩さん	(あおば)
準優勝	鈴木　幸男さん	(あおば)
第３位	高橋　達也さん	(下　川)
第４位	海野　煌翔さん	(上　町)
第５位	卯月　恒安さん	(寒河江市)





落合地区グラウンドゴルフ記念大会開催



10月４日、清々しい秋晴れの下、落合地区河川敷で「第30回落合地区グラウンドゴルフ記念大会」が開催されました。４歳から91歳までの46名が参加し、まさに老若男女が集う地区ならではのイベントとなり、はつらつとしたプレーを繰り広げました。競技後は落合公民館で芋煮会を行い、参加者同士の親睦をさらに深める１日となりました。主催した合龍会（橋本康彦会長）は、2006年からスポーツ振興と地域活性化を願って大会を継続してきました。１年を通じての会場の草刈りや当日の運営など、地域を思う会員の尽力で開催してきましたが、惜しまれつつも本大会が最後となりました。

各部門の優勝者

シニア部門	秋葉　信悦さん	
一般男子部門	澁谷　皇成さん	
一般女子部門	佐竹柚子葉さん	

ひまわりグラウンド・ゴルフ大会開催

10月６日、ひまわりグラウンド・ゴルフ場で「第２回ひまわりグラウンド・ゴルフ大会」が開催されました。この大会は、町グラウンド・ゴルフ協会（坂野正昭会長）が主催するもので、町内外から約160名が参加し、はつらつとしたプレーを繰り広げました。

１位	鈴木 伸義さん	(寒河江市)
２位	坂野 正昭さん	(中 山 町)
３位	菊池 健一さん	(寒河江市)



第９回中山町きららクラブ グラウンド・ゴルフ交流大会を開催



10月13日、ひまわりグラウンド・ゴルフ場で中山町きららクラブ（中山町老人クラブ連合会　鈴木政明会長）主催のグラウンド・ゴルフ交流大会が開催されました。

秋晴れの空の下、26名の参加者が交流を深めながら、グラウンド・ゴルフを楽しみました。結果は左記のとおりです。

男性の部		
順位	氏　名	地区名
１位	鈴木　清次さん	金　沢
２位	鈴木　祐吉さん	金　沢
３位	渡邉　増穂さん	新田町

女性の部		
順位	氏　名	地区名
１位	渡辺　チエさん	金　沢
２位	秋葉　うめさん	落　合
３位	鈴木ユリ子さん	金　沢

令和８年10月　新規採用職員を紹介します

10月から３名の新規採用職員が仲間入りしました。

①担当業務　②中山町の魅力
③自分のアピールポイント　④町民の皆さんへ



笹原（ささはら）　愛佳（まなか）主事
所属：住民税務課
（住民グループ）

①戸籍に関する証明書の発行等

②町民同士身近に感じられることや、優しい方が多いところです。

③相手の立場に寄り添えることです。町民の皆さんにあたたかく対応することを心がけています。

④小さいころから育ってきた中山町で職員として働くことができることを嬉しく思います。至らない点もありますが、町民の皆さんに信頼していただける職員になれるよう精いっぱい努めます。



藤澤（ふじさわ）　航介（こうすけ）主事
所属：教育委員会教育課
（学校教育グループ）

①学校保健、補助金、就学支援に関すること。

②人のあたたかさ。スポーツ施設の充実。高校野球が間近で観戦できること。

③苦手分野でも、目標に向かってコツコツと取り組むことができる点。

④私は５年前に中山町に移住してきました。また、１歳の子の親でもございます。職員として、町民として、親として、民間経験者として、多彩な目線から物事を考え行動し、町のため、子どもたちのために尽力します。



安孫子（あびこ）和也（かずや）　技能主事兼自動車運転手
所属：総務広報課
（庶務広報グループ）

①公用車運転管理に関わる業務

②豊かな自然に囲まれ、穏やかな雰囲気の中で人とのつながりを感じられるところです。

③周囲とのコミュニケーションを大切にし、責任感を持って業務に取り組みます。

④町民の皆さんが安心して暮らせる環境づくりのため、安全で快適なまちづくりに努めます。また地域に寄り添いながら、一つひとつの業務に責任を持って取り組んでまいります。

皆さん、どうぞよろしくお願いします

地域おこし協力隊 阿部 美恵子さんが卒業

令和５年４月１日から、地域おこし協力隊として活動いただいた阿部美恵子さんが、10月31日付けで卒業しました。



Q ３年間の活動について教えてください

A 中山町産の農作物を使った加工品を作る活動をしました。商品開発とは別なのですが、『中山町地域おこし協力隊』で一番思い出に残っていることは2024年に開催された【第１回未来の芋煮レシピコンテスト】の応募作品をコンテスト当日に作ったことです。多くの方々と一緒に助け合いながら作業し無事に終わって、達成感を味わいました。この出来事は生涯忘れることがない思い出となりました。



Q 活動を通して感じた町の魅力はなんですか？

A 町民の皆さんが自分の得意なことややりたいことをそれぞれが自立して活動しているように思います。サークルやいろいろな団体がたくさんあって驚きました。「小さくて何もない町」と思っている方が多いようですが、私は「面積は小さいけど熱量がある町」だと思います。



Q 卒業後の予定や目標を教えてください

A ひと休みしたら、フリーランス栄養士として起業する予定です。研究開発途中の試作品を完成させ販売を目指します。

そして、今までの経験を活かした独自の『スポーツ食育』という視点で教育分野にも関われたらと思います。



３年間、活動を温かく見守ってくださり、くじけそうなときには励ましや応援の声かけなど、慣れない地域での生活を支えていただき本当にありがとうございました。おかげさまで怪我や病気もなく楽しく活動することができました。私はこの町が好き。だから選んで移住してきました。このまま定住して人生をより楽しく生きたいと思います。

第232話　土橋獅子踊　獅子踊りの由来　その2　中山町歴史散策

永平寺のある越前吉田郡には、古くから獅子踊りが存在しており、永平寺が開山された当時から領主の波多野義重の所領にはいくつもの流派があったといわれています。その総元締役を兼ねていた波多野家によって皆伝巻物が授けられたことは、正統派としての認定でもありました。

この巻物に記載されている由来書では、獅子踊りは古く月氏国と獅子国の争いと平伏に起因すること、もうひとつの起源に、地獄から亡者の苦しみを解き放つ踊りを行って、地獄の番卒（ばんそつ）の鬼どもの気を緩めて救済したことがあり、精霊が悪霊を調伏すること、亡者の霊を慰めることの二つの意味があり、面白おかしく、踊って楽しむ発想が内包されているようにも見えます。

永平寺開山の後、いつ頃から獅子踊りが盛んになったのか、詳しいことはわかりませんが、開山後、四三〇年ほどを経て、土橋村にもたらされていたことになります。

当時、獅子踊りは既に村山一円に普及していたらしく、享保年間に書かれた「新庄古老覚書」には、最上義光の時代の七月盆で踊った記録があります。おそらく慶長の頃だと思われますが、音曲なしの布を垂らし、無言で踊り続けたのであろうと推測されます。これは、獅子踊りの原型として注目に値します。

民俗学者の丹野正氏によれば、本県の獅子踊りは置賜系、村山系、最上系、庄内系の四統に分類されるといい、村山系の獅子踊りは山寺立石寺の磐司祭で舞う習わしがあって、土橋獅子踊もこの流れと説かれています。獅子頭は置賜系の猪に近い唐獅子、村山系の羚羊（かもしか）に近い山鳥の羽根を持つものなど特徴があり、庄内田川地方では太刀や棒を持つ剣舞に似たもの、飽海地方では、施餓鬼（せがき）の紙幟（かみのぼり）を背負うものなど、発生から異なる要素を持つといいます。これらは伝承の過程での変化と考えられます。

語句の説明

月氏国：中国や日本などで用いられたインドの古称。月支とも書く。仏教では伝統的に「がっし」と読み習わすが、現代では「げっし」と読む。

獅子国：スリランカの漢名。

番卒：見張りや警備の任に就く下級の兵士・番人。

磐司祭：山寺三大祭りのひとつ。毎年8月7日前後の日曜日、山寺地内で行われる。山寺開山の功労者、磐司磐三郎に感謝を捧げるもので、獅子踊りの奉納が見どころ。

※引用　中山町史　中巻
第10章第4節
「民俗芸能と娯楽」から

私たち地域おこし協力隊です！ No.98



江口　敦也
出身地：山形県
趣味：スポーツ観戦、音楽

朝夕とめっきり冷え込むようになり、秋の深まりを感じる季節になりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

里芋の収穫作業をしていると、畑の向こうを左沢線の列車が走っていきます。

何気ない日常の風景ですが、どこか懐かしく、秋晴れの空と畑と列車の組み合わせがとても綺麗で思わず作業の手を止めて見入ってしまいました。

中山町では、元祖全国芋煮会in中山2026をはじめ、秋ならではのイベントもあり町の賑わいを感じることができました。

そして、秋といえば『食欲の秋』。町の農家さんからいただいた新米や果物、野菜がとてもおいしく、つい食べ過ぎてしまうこともしばしば。気づけばしばらく体重計に乗っていません…。

これから冬へと向かいますが、季節ごとに変わる中山町の風景や魅力を楽しみながら、日々の農作業に励んでいきたいと思います。



●協力隊への問い合わせ先●　江口 ☎662−2063（産業振興課）

あんぜんスイッチON！　かもしかクラブ通信　vol.8

よいこのこうつうあんぜん　桃太郎になって交通安全を学んだよ！



10月25日、幼児交通安全教室「かもしかクラブ」の交通安全イベントが中央公民館で開催されました。参加した子どもたちは、桃印のハチマキを身に着けた桃太郎に変身！交通ルールを守らない鬼を退治するため、鬼ヶ島を目指して出発しました。道中では、犬の犬吉、キジのキジ助、猿のサル実と出会い、交通安全クイズや踊りを楽しみながら交通ルールについて学びました。

交通安全の知識を身に付けた子どもたちは、いよいよ鬼との対決に挑みます。「交通安全なんか守らない！」と中山町で大暴れする鬼たちに、「きびだんごボール」と交通安全の掛け声で立ち向かいました。子どもたちの元気な声に、鬼たちも「交通安全を守ります！」と改心し、最後には良い鬼になりました。



桃太郎のお話を通して、子どもたちが楽しみながら交通安全の大切さを学ぶ、笑顔あふれるイベントとなりました。

※お問い合わせ・かもしかクラブへの入会についてはこちらまで　総務広報課防災安全対策室 担当：夛田 ☎662−4899

中山ロータリークラブが「中山眺望階段」を設置



開通式の様子

10月11日、中山ロータリークラブが設置した「中山眺望階段」の開通式が行われ、町長へ通行手形が交付されました。

この階段は、ひまわり温泉ゆ･ら･らの駐車場と鍋掛松の間にある土手の坂道を、誰もが安全に上り下りできるよう整備されたものです。

階段を上った先には、日本最古の現役鉄道橋と月山を望む開放的な景色が広がります。ぜひ足を運んでみてください。

お詫びと訂正

広報なかやま10月号18ページの掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

●第81回県総合美術展●（題名に誤りがありました）

入選　洋画の部　「風のささやき」大坪　真理子さん
「白き山」　工藤　利弘さん
イラストレーションの部
「女の子の見る世界」大沼　由依さん

●第68回県こども絵画展●（入選者の記載もれがありました）

入選　小学６年　穂積　陽依さん（豊田小学校）

追　悼

町民歌を作詞・作曲された服部公一氏が、８月６日にご逝去されました。

町の発展と町民の心をつなぐ歌を残された服部公一氏のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

ひと・夢・まち 町長コラム

考えてみよう、ダンゴムシのポーズ

先月18日に行われた防災訓練では、防災講演会が開催され、講師の江夏猛史さんから災害から命を守るための大切なことを学びました。

皆さんは「ダンゴムシのポーズ」をご存じでしょうか。地震が起きたとき、体を丸めて頭を守る姿勢として、学校などでも教えられてきたものです。私自身も、いざというときには、このポーズをとることが身を守る方法なのだと思っていました。

ところが、江夏さんのお話は、私たちが常識だと思っていたことを見つめ直すきっかけとなりました。地震時にまず大切なのは、その場にどのような危険があるのかを判断し、周囲の状況に応じて適切な行動をとることなのだと、改めて考えさせられました。大ホールの中央に集まりダンゴムシのポーズをとることは、逆に危険になることもあるのです。

災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。地震であれば、家具の転倒や照明器具の落下、建物の損傷など、置かれた状況によって危険は異なります。大切なのは、教えられた知識をそのまま覚えるだけでなく、実際の災害時に何が危険なのか、どう行動すれば被害を減らせるのかを考え、判断できる力を身に付けておくことです。

「減災」とは、災害による被害をできる限り小さくするための取り組みです。行政による防災対策はもちろん重要ですが、一人ひとりが正しい知識を持ち、自分の命を自分で守る「自助」の力を高めることも欠かせません。

今回の講演を通して、私自身、知っているつもりになっていることの怖さを感じました。これまでの常識にとらわれず、本当に役に立つ知識を学び続けること。そして、学んだことを家族や地域の皆さんと共有すること。それが、災害に強いまちづくりにつながるのだと思います。

皆さんも、ご家庭や職場で、いざという時にどう行動するか、改めて話し合ってみてはいかがでしょうか。

中山町長　佐藤　俊晴

戸籍のまどぐち（10月分）

まちの人口（10月末現在）

人　口　10,098人　（前月比－15人）
（男 4,971人、女 5,127人）

世帯数　3,780世帯（前月比－4世帯）

人の動き　出生 3人　転入11人
死亡14人　転出15人

寄附ありがとうございます

企業版ふるさと納税

●有限会社笹木製作所様（笹木浩二代表取締役）から、「なかやまで安心して暮らせる持続可能なまちづくりを推進する事業にご活用ください」と町に寄附がありました。

●東北クリーン開発株式会社様（井上洋輔代表取締役）から、「なかやまの暮らしと産業を新たな技術で次の段階へ推進する事業にご活用ください」と町に100万円の寄附がありました。



いただいた寄附金は寄附者の意向を踏まえ、町の更なる発展のため、大切に活用させていただきます。

NAKAYAMA TOWN INFORMATION

お知らせ版

No.1509

令和9年新春を祝う会 開催のご案内

※お申込み・お問い合わせ先
総合政策課まちづくり推進G
☎662-4271
FAX662-5176

令和9年の新年を祝うとともに中山町のさらなる発展を祈念して「新春を祝う会」を開催します。

新春のひととき、町民の皆さんの交流や情報交換の場として、ぜひご参加ください。

●日時　**令和9年1月4日(月)　午後3時30分～5時**

●場所　**中央公民館　大ホール**

●会費　3000円（当日、受付にて申し受けます）

●申込方法　**12月11日(金)まで**、電話・FAXで事前にお申し込みください（参加者名簿を作成します）。

お申し込みの際は、①氏名、②職業または役職名、③住所、④電話番号をお知らせください。

※②③④のご連絡は任意です。

※③④は、事務所・勤務先または自宅のものをお知らせください。

※FAXの場合、件名を「令和9年新春を祝う会」としてください。

●その他　お酒を用意しますので、飲まれる方は車でのご来場はご遠慮ください。なお、飲食の準備の都合上、**12月28日(月)以降**のキャンセルについては、会費をお支払いいただくことになりますのでご了承ください。

当日は、会場に手話通訳者を配置します。

高齢者帯状疱疹予防接種の接種はお済みですか

※お問い合わせ先
健康福祉課健康づくりG
☎662-2836

町では帯状疱疹の発症および重症化を予防するため、予防接種費用の一部を助成しています。令和8年度の対象となる方には、4月に案内書を郵送しています。

●接種期限　**令和9年3月31日(水)**

●ワクチンの種類と回数
▼生ワクチン　1回
▼組換えワクチン　2回

※組換えワクチンの場合、1回目接種から2か月以上の間隔を置いて2回目を接種します。接種期限内に接種を完了させるには、12月までに1回目の接種をすることをお勧めします。期限を過ぎると助成が受けられませんので、接種をお考えの方は早めにかかりつけの医療機関に相談しましょう。

※詳しくは町公式ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。

今月の納税等　納期限 11月30日(月)

①国民健康保険税　第5期
②介護保険料　第5期
③後期高齢者医療保険料　第5期
④公共下水道受益者負担金　第2期

※①～③は、納付書に記載された期間内であれば、コンビニエンスストアでも納付できます。
①のみ納付書に記載された期間内であれば、二次元コードでも納付できます。

※お問い合わせ先　①②③**住民税務課税務G**　☎662－2112
④**建設課下水道G**　☎662－2115

※本文中の「G」は「グループ」を省略したものです。

中山町長選挙および中山町議会議員補欠選挙 立候補予定者説明会を開催します

令和９年１月17日執行予定の中山町長選挙および中山町議会議員補欠選挙の立候補予定者説明会を次により開催しますので、立候補を予定されている方は出席されるようお願いします。また、あわせて出納責任者事務説明会も行います。

◆日　時　　**12月16日（水）　午後１時30分～**
◆場　所　　**役場大会議室（２階）**
◆対　象　　中山町長選挙および中山町議会議員補欠選挙の立候補予定者、もしくはその代理人（立候補届出事務などを行う方を含む）

※説明会以降の日程は次のとおりです。

- **告 示 日（届出日）　令和９年１月12日（火）**
- **期日前投票期間　令和９年１月13日（水）～16日（土）**
- **選挙期日（投票日）　令和９年１月17日（日）**

※お問い合わせ先　**中山町選挙管理委員会事務局**　☎６６２－２１１１

中山町長選挙および中山町議会議員補欠選挙 期日前投票立会人募集

令和９年１月17日執行予定の中山町長選挙および中山町議会議員補欠選挙における期日前投票所の投票立会人を募集します。期日前投票立会人とは、期日前の投票所で投票に立ち会い、選挙が公平かつ確実に行われているかを確認する人のことです。

●応募資格　次の①②の双方を満たす方
①町内在住で中山町の選挙人名簿に登録された満18歳以上の方
②期日前投票期間中（**１月13日（水）から16日（土）までの４日間**）、**午前８時30分から午後８時までの**間従事できる方。従事中は原則として外出できません。

●従事場所　中山町役場内に設置する期日前投票所

●報　　酬　１日当たり10,900円。ただし、源泉所得税を控除します（食費、交通費は自己負担）。

●申込期限　**11月30日（月）**

●申 込 先　中山町役場２階　選挙管理委員会事務局　※受付時間：午前９時～午後４時45分

●そ の 他
・申込書は役場で配付しているほか、町公式ホームページからダウンロードもできます。
・１日に従事する投票立会人は２名です。従事日は応募の状況をみて、１日単位で調整します。
・立ち会い開始の10分前には参集してください。
・無投票となった場合は、立会人の業務はなくなりますので、あらかじめご了承ください。

※お申込み・お問い合わせ先　**中山町選挙管理委員会事務局**　☎６６２－２１１１

議会を傍聴してみませんか

町議会12月定例会が右記のとおり開催されます。住所・氏名を記入するだけでどなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください（議場内の撮影を行いますので、録画公開されることを了承のうえ、ご入場願います）。

なお、会場の席には限りがあります。

手話通訳をご希望の方は、事前に議会事務局へ傍聴の希望日時（午前、午後、終日）をご連絡ください。

【12月定例会日程】（予定）

日　時	本会議内容
12月４日(金)　午前10時～	一般質問
12月５日(土)～７日(月)	休会(常任委員会など)
12月８日(火)　午前10時～	補正予算など

●場所　**役場大会議室**

※議会日程表、議案項目、一般質問などは、11月24日(火)以降に町公式ホームページの「中山町議会」に掲載するほか、町の公共施設、一部店舗内にもポスター掲示しますので、あわせてご覧ください。

※お問い合わせ先　**議会事務局**

☎６６２－４３７０　ＦＡＸ６６２－２５３８

メール　gikai@town.nakayama.yamagata.jp

百歳体操交流会を開催します

※お申込み・お問い合わせ先　**健康福祉課福祉介護G　☎662・2456**

町内の多くの地区・団体で取り組まれている「百歳体操」。すでに取り組んでいる方はもちろん、これから始めたい方や興味のある方を対象に、参加者同士の親睦を深め、情報交換を行う機会として、次のとおり交流会を開催します。お誘い合わせのうえ、お越しください。

●日時　**12月14日(月)　午後1時30分～3時**

●場所　**中央公民館　大ホール**

●内容

○講話「生活動作を楽にして　いきいき動く」

いつまでもいきいきと暮らせるように、理学療法士が日常生活での過ごし方や運動のポイントについてお話しします。

○交流タイム

普段の活動内容などについて情報交換を行います。

●持ち物　飲み物、タオルなど必要に応じてご持参ください。また、動きやすい服装でお越しください。

●参加費　無料

●申込期限　**12月7日(月)**

電話でお申し込みください。

スマホ教室　参加者募集

※お申込み・お問い合わせ先　**教育課生涯学習G　☎662・2235**

●日時

▼第5回　**12月1日(火)**

▼第6回　**12月10日(木)**

いずれも午前10時～11時30分

●場所　**中央公民館　第2研修室**

●内容

第5回「はじめてのAI体験（おしゃべり・相談）」

第6回「【年末恒例】スマホで年賀状を作ろう！」

●講師　髙橋圭哉氏（ピースデザイン工房）

●定員　各回15名（先着順）

●参加費　無料

●申込方法　電話でお申し込みください。

●持ち物　スマホ、筆記用具



友愛訪問（おせち料理風弁当配達）事業について

※お問い合わせ先　**社会福祉協議会(保健福祉センター内)　☎662・4361**

赤い羽根共同募金の配分金により、ひとり暮らしの高齢者の方が、あたたかい気持ちで新年を迎えることができるように、友愛訪問（おせち料理風弁当配達）事業を実施します。

おせち料理は、お弁当販売店が作ったおせち料理風のお弁当です。

ご希望の方は、負担金を添えて地区の民生委員へお申し込みください。

●配達日時　**12月11日(金)　正午～午後1時**

※留守にしないようにお願いします。

●対象　75歳以上のひとり暮らしの方（昭和27年4月1日以前生まれの希望者）

●自己負担金　２００円

●申込期限　**11月27日(金)**

※前記の配達日時に不在の場合は食中毒防止のため配達できません。負担金はお返しできませんのでご注意ください。



令和８年度 中山町会計年度任用職員募集要項

●募集職種　事務補助員（町長選挙および町議会議員補欠選挙）
●職務内容　中山町長選挙および町議会議員補欠選挙にかかる期日前投票所での受付および名簿照合
●募集人数　若干名
●任用期間　**令和９年１月13日(水)～１月16日(土)**（左記期間のうち割り当てられた日）
●勤務時間　午前８時30分～午後８時（うち休憩時間45分）　※土曜日勤務あり
●勤務場所　役場内に設置する期日前投票所
●報 酬 額　時給　1,212円（ほか条件により通勤費等を支給）
●応募資格　原則として中山町内に住所を有する方、パソコン操作が可能な方
●選考方法　書類選考、面接試験（面接の日時などは、後日、本人に郵送で通知します。）
●そ の 他　無投票となった場合は、事務補助員の業務はなくなりますので、あらかじめご了承ください。
●申込書類の受付期間および提出先
受付期間：**11月16日(月)～30日(月)**
提 出 先：①直接申し込む場合は、役場総務広報課庶務広報Ｇへ提出してください。
（土・日曜日、祝日の場合は、役場１階の宿直室警備の係員へお渡しください。）
※受付時間：午前９時～午後４時45分
②郵送する場合は、封筒の表に「中山町会計年度任用職員任用申込書在中」と朱書きのうえ、郵送してください（**11月30日必着**）。
※宛先：〒990-0492　東村山郡中山町大字長崎120番地
中山町役場　総務広報課　庶務広報グループ
●提出書類　「任用申込書」および「履歴書」
申込書は役場で配付しているほか、町公式ホームページからダウンロードもできます（「履歴書」は、市販のものでも構いません）。なお、提出された申込書などはお返しできませんので予めご了承願います。

※お問い合わせ先　**業務内容等：選挙管理委員会事務局　☎６６２－２１１１**
申込手続き：総務広報課庶務広報Ｇ　☎６６２－２１１１

青空教室「クリスマス会」の開催について

※お申込み・お問い合わせ先
社会福祉協議会(保健福祉センター内)　☎６６２-４３６１

社会福祉協議会と中山町手をつなぐ育成会の共催で、ひと足早いクリスマス会を開催します。

●日時　**12月６日(日)　午前10時～正午頃**
●場所　**中央公民館　大ホール**
●対象　町内で療育手帳お持ちの方（付き添いの方をお願いします）。年齢は問いません。
●内容　ミニゲームなど
●参加費　１人２００円（当日集金）
※お持ち帰り用のケーキをお渡しします。
●申込期限　**11月20日(金)までに**お申し込みください。

ひとり親交流クリスマス会へ参加しませんか

※お問い合わせ先
社会福祉協議会(保健福祉センター内)　☎６６２-４３６１

中山町母子寡婦福祉会では、町内にお住まいのひとり親世帯の方々との交流の場として、ひとり親交流クリスマス会を開催します。
どうぞ、お気軽にお申込みください。

●日時　**12月13日(日)　午前11時～午後２時頃**
●場所　**中央公民館２階　第２会議室**
●対象　中山町にお住まいのひとり親世帯の方（親子一緒の参加、歓迎です。）
●内容　昼食会、ゲームなど
●参加費　１世帯　５００円（当日集金）
●申込期限　**11月30日(月)までに**お申し込みください。
●申込み先　中山町母子寡婦福祉会会長　鈴木裕子☎６６２-５００３（お名前、電話番号を留守番電話に録音してください。後ほど、会長からお電話をします。）

中山町総合教育会議の開催について

※お問い合わせ先
教育課学校教育Ｇ　☎６６２-５４８４

総合教育会議を次のとおり開催します。

●日時　**11月25日(水)　午後１時30分～３時**
●場所　**中央公民館２階　第２研修室**
●協議内容　教育行政にかかる課題とその対策について
※総合教育会議は公開しますのでどなたでも傍聴できます。ただし、議題によっては非公開となる場合があります。

11月30日は「年金の日」です

厚生労働省では、国民一人一人、「ねんきんネット」などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らせていただく日として、11月30日を「年金の日」としています。「ねんきんネット」をご利用いただくと、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録の確認や年金見込額の試算、年金に関する各種手続きが行えます。この機会に、「ねんきんネット」を活用し、将来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」のご利用については、日本年金機構ホームページをご覧ください。

国民年金制度とは

国民年金は、国内に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入して、老後の暮らしをはじめ、怪我や病気などで障がいを負ったときや、一家の働き手が亡くなったときに、社会全体で支え合う公的な制度です。

国内に住むすべての人は、原則として、20歳から60歳になるまでの間、国民年金の被保険者として加入することが義務付けられています。被保険者は、自営業、農林漁業者、学生などの第１号被保険者、会社員などの厚生年金保険の加入者である第２号被保険者、厚生年金保険の加入者に扶養されている配偶者である第３号被保険者の３種類に区別されています。

保険料について

※第１号被保険者、任意加入被保険者

老齢基礎年金を受けるためには、保険料を20歳から60歳までの40年間、年齢・性別・所得に関係なく定額（令和８年度月額17,920円）で納める必要があります。保険料は、口座振替、クレジットカード納付、電子納付、納付書で金融機関やコンビニの窓口などに納める方法があります。また、保険料をあらかじめ６か月分、１年分などの前納をした場合には保険料が割引になります。

これらの保険料に、月額400円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の年金額に「200円×付加保険料納付月数」が上乗せになり、２年以上受け取ると、支払った付加保険料以上の年金が受け取れます。

免除制度について

保険料の納付が経済的に困難な場合は、保険料の納付が免除または猶予される制度があります。

●**免除・納付猶予**…経済的な理由などにより保険料の納付が困難で、本人、世帯主および配偶者の所得が一定額以下などのときに、申請により全額またはその一部が免除、または納付が猶予されます。失業による減収を事由とする特例免除申請も受け付けています。

●**学生納付特例**…学生で本人の所得が一定額以下の場合、申請により納付が猶予されます。

※免除された期間について、追納することで、将来受け取る老齢基礎年金の額を増やすことができます。

●**産前産後期間の免除制度**…平成31年４月から、出産前後の一定期間について、国民年金保険料が免除される制度が開始されました。免除された期間は、老齢基礎年金の受給資格期間に算入されるとともに、保険料を納付した期間として老齢基礎年金額に反映されます。

●**国民年金保険料の育児免除制度**…令和８年10月から、子を養育する国民年金第１号被保険者を対象に、国民年金保険料が免除される制度が開始されました。子を養育している方（実父母・養父母）は、届出をすることで、所得にかかわらず国民年金保険料が免除されます。免除された期間は、保険料を納付した期間として老齢基礎年金額に反映されます。

国民年金の給付の種類

老後に生涯にわたって給付される老齢基礎年金のほかに、一定の障がいのある方に給付される障害基礎年金、一家の働き手が亡くなったときに、子のある配偶者などの遺族に給付される遺族基礎年金があります。

※各種お手続きの詳細については、下記にお問い合わせください。

※お問い合せ先　**住民税務課住民G　☎６６２－２５９３**

日本年金機構ホームページ（ねんきんネット）　https://www.nenkin.go.jp/n_net/

青色申告特別控除の見直しについて（令和８年度税制改正）

令和８年度税制改正により、令和９年分確定申告以降、青色申告されている個人事業主等の方の青色申告特別控除の見直しが行われます。

令和９年分以降の確定申告で青色申告特別控除（75万円または65万円）を適用するためには、e-Taxの利用や複式簿記による記帳等が必要となることから、適用をご検討の方で対応がお済みでない場合は、お早めの準備をお願いします。

【主な改正事項】

・複式簿記による青色申告特別控除（75万円または65万円）の適用は、e-Taxが要件となります。
・簡易簿記による青色申告特別控除（10万円）の適用は、前々年の収入が1,000万円以下の方等に限定されます。

詳細につきましては、下記の二次元コードからリーフレットをご確認願います。

【各リーフレット】

No.	リーフレット	二次元コード
1	【令和９年分確定申告から適用】優良な電子帳簿の保存又はデジタルシームレス保存により75万円の青色申告特別控除を適用しましょう！（令和８年６月）	
2	簡易簿記による10万円の青色申告特別控除を適用している皆様へ　令和９年分以後の所得税について、事業所得又は不動産所得に係る、10万円控除要件が変わります！（令和８年４月）	
3	事業所得や不動産所得等のある方には帳簿の記帳・保存義務があります！（令和８年６月）	

※お問い合わせ先　**山形税務署**　☎６２２－１６１１

その他団体等のお知らせ

①お問い合わせ先　②とき　③ところ　④内容　⑤対象・定員　⑥費用　⑦申込方法　⑧その他

【不登校親の会でおしゃべりしませんか】

①nakayama親の会『Trail（トレイル）』（わたなべ☎０９０－６８８７－５９０７）　②**11月19日(木)、12月17日(木)、令和９年１月21日(木)**　※**基本毎月第３木曜日開催**　**午後６時30分～９時(途中入退席可能)**　③**中央公民館**　④月に一度、ＮＰＯ法人クローバーの会@やまがたの樋口愛子さんに伴走いただきながら、保護者で集まっておしゃべりをしている会です。『参加しようか迷っている』方こそ大歓迎です。黙って聞いているだけでも大丈夫、まずは一度お気軽にお越しください。⑤どなたでも　⑥無料　⑦申込不要



保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先
健康福祉課　健康づくりG　☎662−2836
子育て支援G　☎662−2705

事業名	日時	場所	対象者等
定期健康相談 （健康づくりG）	11／24(火) 12／8(火) 10：30〜11：30	保健福祉センター 検診ホール	生活習慣病予防・健康診査に関する相談を行います。
乳児健診 （子育て支援G）	11／25(水) 受付時間 3か月児 13：00〜13：10 11か月児 13：15〜13：20	保健福祉センター 検診ホール	令和7年12月、令和8年8月生まれのお子さんと前回欠席のお子さん ●持ち物　母子手帳、問診票、バスタオル、交換用おむつ
育児相談 【予約制】 （子育て支援G）	11／26(木) 午前中	保健福祉センター	お子さんの発達や育児全般について、保健師・助産師・管理栄養士、公認心理師などが相談に応じます。希望する方は事前にご連絡ください。
総合健診 （健康づくりG）	11／26(木) 受付時間 7：40〜9：30	会場：保健福祉センター 対象：全地区の方で申し込んだ方と希望する方 ※送迎バス時刻 向新田公民館　7：15 達磨寺村社前　7：18 東部地区多目的交流センター（旭町）7：23 中山町役場　7：27 西小路公民館　7：30 中央公民館　7：34 小塩構造改善センター　7：40 岡地区文化交流センター　7：45 旧豊田地区農業集落多目的集会施設（土橋）7：48 大津商店前　7：52 西部地区公民館（金沢）7：55 ※中央公民館正面駐車場は緊急用ヘリポートに指定されていますので、自家用車でお越しの方は、周辺駐車場をご利用ください。 **特定健診、後期高齢者健診、さわやか健診、がん検診**を申し込まれた方。 ○申し込まなかった方で希望する場合は、健康づくりGにご連絡ください。 ●持ち物　問診票、採便容器と採尿容器、健診料金。40歳以上の方は、マイナ保険証などお持ちください。 ◆詳しくは、令和8年度中山町健康診断実施のご案内をご覧ください（申し込まれた方に送付しています）。	
5歳児健診 （子育て支援G）	12／2(水) 受付時間は個別通知でお知らせします	保健福祉センター 検診ホール	令和3年10月〜12月生まれのお子さんと前回欠席のお子さん ●持ち物　母子手帳、問診票、質問紙（園での様子）
乳がん・子宮頸がん・骨粗しょう症検診 （健康づくりG）	12／9(水) 会場へ直接行く方は13：30までお越しください	会場：寒河江市西村山郡医師会総合健診センター 対象：全地区の方で申し込んだ方と希望する方（申し込まなかった方で希望する場合は、総合健診センター（☎0237−84−0851）にご連絡ください）。 ・子宮頸がん検診　20歳以上の女性 ・乳がん検診　40歳以上の女性 ・骨粗しょう症検診 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性 ●持ち物　問診票、検診料金、マイナ保険証など ◆詳しくは、令和8年度中山町女性のための単独検診のご案内をご覧ください（申し込まれた方に送付しています）。 （注意！）送迎バスはありません。 直接、総合健診センターへお越しください。	

母子手帳交付について

母子健康手帳交付は予約制です。事前に「なかやま子育て応援アプリｂｙ母子モ」から交付申請情報を入力のうえ、子育て支援Ｇへ電話し母子手帳受け取りの予約を行ってください。

※母子手帳交付にかかる所要時間の短縮および事務効率化のため、７月から交付申請を一部電子化しています。

●受付時間：午前９時～午後４時（土曜日・日曜日・祝日を除く）
●所要時間：30分～１時間程度
●場　　所：保健福祉センター
●持 ち 物：医師が記入した妊娠届出書、マイナンバーカード、妊婦さん名義の通帳のコピー（口座番号のページ）

アプリは二次元コードまたは「母子モ」で検索してください。

乳幼児等定期予防接種のお申し込みについて

●町内医療機関で接種を希望する場合は、直接医療機関に申込票を提出してください。
●町外医療機関希望の場合は健康づくりＧに申込票をお届けください（接種券を郵送しますので、届いたら医療機関に予約を入れてください）。
※転入などで申込票をお持ちでない場合は、健康づくりＧへお問い合わせください。

保健福祉センターからのお知らせ

次の期間中に保健福祉センターの電話回線工事を予定しており、工事にあたり１時間程度お電話がつながらなくなる場合があります。ご不便をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

●工事（予定）期間　11月16日（月）から11月30日（月）
※不通となる日時がわかり次第、町公式ホームページ等にてお知らせします。

※お問い合わせ先　**健康福祉課健康づくりＧ　☎６６２－２８３６**

11月12日から25日までは「女性に対する暴力をなくす運動」週間です

配偶者への暴力（ＤＶ）、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメント等の暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されない行為です。

相談してみることで解決方法が見つかるかもしれません。ひとりで悩まず、ご相談ください。もしあなたの周りの人が悩んでいたら、相談できる場所があることを教えてあげてください。

短縮ダイヤル	ＤＶ相談ナビ　＃８００８（はれれば） ワンストップ支援センター　＃８８９１（はやくワンストップ） 県警察性犯罪被害相談電話窓口　＃８１０３（ハートさん）

※期間中、町立図書館ほんわ館ギャラリーにて、ＤＶに関する啓発資料を配布します。

※お問い合わせ先　**総合政策課まちづくり推進Ｇ　☎６６２－４２７１**

ながさき幼稚園「ひよこの会」のご案内

12月16日（水）

●時間　**午前10時30分～11時30分**　●場所　**ながさき幼稚園 なかよしひろば**
●内容　幼稚園の先生と遊びましょう
幼稚園の先生と一緒にクリスマスに向けた製作や絵本の読み聞かせなどを楽しみましょう。
●持ち物　水分補給ができるもの、内履きをご持参ください。

※お問い合わせ先　**学校法人長崎児玉学園ながさき幼稚園　☎６６２－２３４５**

Vol.116
I アイラブ 中山

町の魅力を再発見！
中山町には、魅力的な場所やもっと知ってほしい良いモノなどがたくさんあります。
このコーナーでは、そんなまちの魅力をお知らせしていきます。

図書館秋のイベント

ほんわ館まつり2026開催





絵本の読み聞かせで楽しそうな子どもと大人の様子



10月10日、ほんわ館で「ほんわ館まつり2026」が開催されました。

絵本読み聞かせ講座では、『ようかいサッカー』など多数の絵本を手がけられている「聞かせ屋。けいたろう」さんが、子どもたちに絵本の読み聞かせを披露。動きのある絵本などを使った楽しい読み聞かせに、会場は参加者の笑顔であふれました。また、大人向けの「絵本読み聞かせ講座」も行われ、読み聞かせの魅力や楽しさを学びました。

このほか、カラフルなおもちゃを作るワークショップ「くるくるレインボーづくり」も大人気。本のリサイクル市では、参加者が気になる本を手に取り、新たな一冊との出会いを楽しみました。



図書館の保存期限の過ぎた雑誌などのリサイクル市。掘り出しものが見つかります



スタッフのアイディアたっぷりのワークショップ

スポーツとフルーツ　伸びゆく町　なかやま

広報なかやま（毎月15日発行）　お知らせ版 NAKAYAMA TOWN INFORMATION（毎月１日・15日発行）

令和８年１１月１５日号

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発　行　中山町　〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地
編　集　総務広報課庶務広報グループ
電　話　(023)662-2223　FAX(023)662-5176
中山町公式ホームページ　https://www.town.nakayama.yamagata.jp
（「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧になれます）
中山町防災行政無線放送内容確認電話番号（023)663-3585（自動応答）

お問い合わせフォーム　こちらの二次元コードから取得できます。

町公式LINEはこちら

R60 古紙パルプ配合率60％再生紙を使用
VEGETABLE OIL INK
この広報紙は再生紙・植物油インキを使用しています。